

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 6 月 27 日(2023.6.27)

【公開番号】特開 2022-17069(P2022-17069A)
【公開日】令和 4 年 1 月 25 日(2022.1.25)
【年通号数】公開公報(特許)2022-013
【出願番号】特願 2020-120144(P2020-120144)
【国際特許分類】

A 63 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 63 F 5/04 661

A 63 F 5/04 631

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 6 月 19 日(2023.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のリールと、

前記複数のリールにそれぞれ対応する複数のストップボタンと、
役の内部抽選を行う内部抽選手段と、

前記リールの回転態様及び停止態様を制御するリール制御手段と、を備え、

前記内部抽選には、第 1 当選態様と、第 2 当選態様と、が抽選の対象に含まれ、

前記第 1 当選態様は、第 1 小役と、第 3 小役と、が重複当選する当選態様であり、

前記第 2 当選態様は、第 2 小役と、前記第 3 小役と、が重複当選する当選態様であり、

30

前記第 1 小役は、前記第 3 小役よりも多い配当に設定され、

前記第 2 小役は、前記第 3 小役よりも多い配当に設定され、

前記複数のリールは、特定リールを含み、

前記複数のストップボタンは、特定ストップボタンを含み、

前記特定ストップボタンは、前記特定リールに対応し、

前記特定リールに配列された図柄には、第 1 図柄と、第 2 図柄と、が含まれ、

前記第 1 図柄は、前記第 1 小役の入賞を示す図柄組合せを構成する前記特定リールの図柄に含まれ、

前記第 2 図柄は、前記第 2 小役の入賞を示す図柄組合せを構成する前記特定リールの図柄に含まれ、

40

前記リール制御手段は、前記ストップボタンが押下された時点におけるリールの位置に対応する引き込み範囲内の図柄を有効ライン上に停止し、

前記第 1 当選態様に当選した場合において、前記複数のストップボタンが所定の順序で押下され、かつ前記特定リールにおいて前記第 1 図柄の引き込み範囲を含む第 1 範囲内で前記特定ストップボタンが押下された場合には、有効ライン上に前記第 1 小役の入賞を示す図柄組合せを停止表示可能であり、

前記第 1 当選態様に当選した場合において、前記複数のストップボタンが前記所定の順序で押下され、かつ前記特定リールにおいて前記第 1 範囲と重複しない第 2 範囲内で前記特定ストップボタンが押下された場合には、有効ライン上に前記第 3 小役の入賞を示す図柄組合せを停止表示可能であり、

50

前記第 2 当選態様に当選した場合において、前記複数のストップボタンが前記所定の順序で押下され、かつ前記特定リールにおいて前記第 2 図柄の引き込み範囲を含む第 3 範囲内で前記特定ストップボタンが押下された場合には、有効ライン上に前記第 2 小役の入賞を示す図柄組合せを停止表示可能であり、

前記第 2 当選態様に当選した場合において、前記複数のストップボタンが前記所定の順序で押下され、かつ前記特定リールにおいて前記第 3 範囲と重複しない第 4 範囲内で前記特定ストップボタンが押下された場合には、有効ライン上に前記第 3 小役の入賞を示す図柄組合せを停止表示可能である、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明は、複数のリールと、

前記複数のリールにそれぞれ対応する複数のストップボタンと、

役の内部抽選を行う内部抽選手段と、

前記リールの回転態様及び停止態様を制御するリール制御手段と、を備え、

前記内部抽選には、第 1 当選態様（例えば、当選エリア「打順ベル 1」）と、第 2 当選態様と（例えば、当選エリア「打順ベル 7」）、が抽選の対象に含まれ、

前記第 1 当選態様は、第 1 小役（例えば、ベル A）と、第 3 小役（例えば、1 枚役 D）と、が重複当選する当選態様であり、

前記第 2 当選態様は、第 2 小役（例えば、ベル G）と、前記第 3 小役と、が重複当選する当選態様であり、

前記第 1 小役は、前記第 3 小役よりも多い配当に設定され、

前記第 2 小役は、前記第 3 小役よりも多い配当に設定され、

前記複数のリールは、特定リール（例えば、左リール R 1）を含み、

前記複数のストップボタンは、特定ストップボタン（例えば、ストップボタン B 1）を含み、

前記特定ストップボタンは、前記特定リールに対応し、

前記特定リールに配列された図柄には、第 1 図柄（例えば、停止番号 2 番に配列されたベル A 図柄「B L A」）と、第 2 図柄（例えば、停止番号 1 2 番に配列されたベル A 図柄「B L A」）と、が含まれ、

前記第 1 図柄は、前記第 1 小役の入賞を示す図柄組合せ（例えば、入賞図柄組合せ「B L A - B L A - B L A」）を構成する前記特定リールの図柄に含まれ、

前記第 2 図柄は、前記第 2 小役の入賞を示す図柄組合せ（例えば、入賞図柄組合せ「B L A - B L B - B L A」）を構成する前記特定リールの図柄に含まれ、

前記リール制御手段は、前記ストップボタンが押下された時点におけるリールの位置に対応する引き込み範囲内の図柄を有効ライン上に停止し、

前記第 1 当選態様に当選した場合において、前記複数のストップボタンが所定の順序（例えば、打順 1）で押下され、かつ前記特定リールにおいて前記第 1 図柄の引き込み範囲を含む第 1 範囲（例えば、停止番号 0 番～停止番号 9 番の範囲）内で前記特定ストップボタンが押下された場合には、有効ライン上に前記第 1 小役の入賞を示す図柄組合せを停止表示可能であり、

前記第 1 当選態様に当選した場合において、前記複数のストップボタンが前記所定の順序で押下され、かつ前記特定リールにおいて前記第 1 範囲と重複しない第 2 範囲（例えば、停止番号 1 0 番～停止番号 1 9 番の範囲）内で前記特定ストップボタンが押下された場合には、有効ライン上に前記第 3 小役の入賞を示す図柄組合せを停止表示可能であり、

前記第 2 当選態様に当選した場合において、前記複数のストップボタンが前記所定の順序

10

20

30

40

50

で押下され、かつ前記特定リールにおいて前記第 2 図柄の引き込み範囲を含む第 3 範囲（例えば、停止番号 1 0 番～停止番号 1 9 番の範囲）内で前記特定ストップボタンが押下された場合には、有効ライン上に前記第 2 小役の入賞を示す図柄組合せを停止表示可能であり、

前記第 2 当選態様に当選した場合において、前記複数のストップボタンが前記所定の順序で押下され、かつ前記特定リールにおいて前記第 3 範囲と重複しない第 4 範囲（例えば、停止番号 0 番～停止番号 9 番の範囲）内で前記特定ストップボタンが押下された場合には、有効ライン上に前記第 3 小役の入賞を示す図柄組合せを停止表示可能である、ことを特徴とする。

10

20

30

40

50